

公共交通・国スポ・障スポ大会対策特別委員会 県内行政調査

1 調査日 令和6年12月18日（水）

2 調査の概要

（1）東近江市能登川アリーナ（東近江市山路町）

本県および各市町では、2025年に開催されるわた SHIGA 輝く国スポに向け、競技会運営能力の向上や県民の国スポおよび競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国スポ開催の機運醸成を図ることを目的として、令和6年5月から国スポ開催までの間に各会場においてリハーサル大会を行い、本番に向けた準備を進めている。

東近江市能登川アリーナでは、12月18日～22日にかけて、ボクシング競技のリハーサル大会として「第76回全日本社会人ボクシング選手権大会」「第3回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会」が開催された。

ついては、今後の委員会活動の参考とするため、東近江市能登川アリーナを訪問し、大会の運営状況等の調査を行った。



（2）県立能登川高等学校（東近江市伊庭町）

本県では、2025年に開催されるわた SHIGA 輝く国スポに向け、少年種別の競技力向上を図るため、高校の部活動単位での強化が有効と考えられる競技については、平成29年度より特定の高校を強化拠点校として指定し、集中的に競技力の向上を図っている。そのような中で、県内唯一のボクシング部を有する能登川高等学校は、令和元年度からボクシングの強化拠点校に指定されており、選手の育成に取り組んでいるところである。

同校内にあるボクシング練習場は老朽化が著しかったことから、選手の育成環境を向上させるための整備が進められている。

ついては、今後の委員会活動の参考とするため、能登川高等学校を訪問し、施設の概要について視察を行った。

